



令和2年2月25日

旭川開発建設部総合評価審査委員会の審議概要について ～第29回総合評価審査委員会を開催しました～

令和2年2月3日（月）に開催された第29回 旭川開発建設部 総合評価審査委員会の審議概要について、別紙のとおりお知らせします。

【問合せ先】

国土交通省 北海道開発局 旭川開発建設部

技術管理課 課長 孤山 晃 (0166-32-3897)

技術管理課 上席技術管理専門官 福田 学 (0166-32-4649)

旭川開発建設部ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/as/>

旭川開発建設部公式Twitterアカウント @mlit_hkd_as



第29回旭川開発建設部総合評価審査委員会 審議概要

開催日及び場所	令和2年2月3日(月) 旭川開発建設部 入札執行室	
委員	北島 滋 (東海大学名誉教授) ○許士達広 (北海学園大学教授) 今 尚之 (北海道教育大学准教授) 長澤徹明 (北海道大学名誉教授) (五十音順、○印は委員長)	
<p>議 事</p> <p>1. 令和2年度 随意契約により施工する工事について</p> <p>2. 総合評価落札方式の実施結果について</p> <p>① 石狩川改修工事の内 辺別川右岸外河岸保護工事</p> <p>② 北海道縦貫自動車道 士別市 13号橋下部工事</p> <p>③ 当麻永山用水地区 導水幹線用水路6条工区工事</p> <p>3. 建設コンサルタント業務におけるプロポーザル方式及び総合評価落札方式の実施結果について</p> <p>④ ペーパン地区外2地区 BCP策定業務</p>		
委員からの意見・質問、それに対する回答等		
意見・質問	回 答	
<p>1. 令和2年度 随意契約により施工する工事について</p> <p>一般国道40号 音威子府村 音中トンネル掘削工事</p> <p>・工事概要及び随意契約理由について説明願う。</p> <p>【委員会として、後工事を随意契約することについて了承する。】</p> <p>2. 総合評価落札方式の実施結果について</p> <p>抽出された工事3件、業務1件について概要説明及び審議を行った。(以下、応札者の提案又はその評価に係わる内容は機密保持の観点から記載していません)</p> <p>① 石狩川改修工事の内 辺別川右岸外河岸保護工事</p>	<p>・工事概要及び随契理由について説明。</p>	

- ・評価点と入札額が同一となり、くじ引きとなっている。評価された提案内容も、良く読むと具体的な記載に差があるように見受けられるが、評価は全て同一なのか。単にNETISを使用するから評価するのではなく社内基準や運用方法等の記載により、評価差はあるのではないか。また、同点となった場合は、再度内容評価をすることはできないか。

- ・複数社の入札額が調査基準価格と同額だがどのように捉えているのか。

- ・評価点と入札額が同一となり、くじ引きによる決定はよくあることか。

② 北海道縦貫自動車道 士別市 13号橋下部工事

- ・表彰の加点は企業と技術者の表彰では、扱いが別々となるのか。

- ・同一評価における提案内容で、記載の内容は違うが、考え方等を評価したものか。

- ・橋台工の施工についての提案内容でコンクリートの養生と締め固めの提案があるが優劣はあるのか。

③ 当麻永山用水地区 導水幹線水路6条工区工事

- ・企業の表彰において、同一業者でも道路の工事と違いがあるのは何故か。

- ・水路施工で、現場打ちコンクリートと二次製品の両方を使用しているが、理由は何か。

- ・提案内容により、評価に濃淡をつけ、満点評価とならないものなど、評価差をつけてはどうか。

- ・提案内容の着眼点・効果・対策等について、一定以上の記載があれば、評価の対象としており、NETISの活用方法等、提案内容を確認して評価している。再度の評価はしていない。

- ・民間の積算システムの向上等により、簡易な工事内容で条件設定等を間違わなければ、調査基準価格と同額となる場合がある。

- ・旭川の工事では、年間1～2件程度ある。また、入札方式をチャレンジ型とし、技術者評価を技術提案のみとした試行工事であることも影響していると思われる。今後は適用する工種等を検討して参りたい。

- ・技術者は個人、企業は社内の表彰歴であり、別々の扱いとなる。

- ・考え方等を含め評価をしている。

- ・橋台工の施工に係わる記載で有益な提案があれば評価しており、内容による優劣はつけていない。

- ・部門毎の表彰としているため加点は異なる。

- ・水路の断面の大きさに違いがあり、施工性や維持管理等を考慮し決定している。

- ・今後に向けて、検討して参りたい。

3. 建設コンサルタント業務におけるプロポーザル方式及び総合評価落札方式の実施結果について

④ ペーパン地区外2地区 BCP策定業務

- ・防災上の費用対効果等は、考慮しているのか。
- ・技術者評価で、地域精通度の評価として記載なしとあるが、提案書の中に実績として記載されているが。

【上記工事・業務について適切な評価と認める】

・今回の業務は、災害時の行動手法について検討する業務であり、費用対効果を求める内容とはしていない。

・提案書には企業としての実績を記載しており技術者個人としては実績がないものである。

以上